



藤川副会長 表彰

愛知県国民健康保険等療養費審査委員会において委員として10年以上の活動に対して表彰されました。



2階会場では会員研究発表に続き、特別講演として講師：岐阜市民病院産婦人科・婦人科腫瘍部長豊木 廣先生により「産婦人科 女性との関わり」～ゆりかごから墓場まで～と題し、講演が行われた。

12時15分からは会員研究発表者への表彰式が行われた後、12時30分から閉会式が行われ、すべての行事が終了し閉会となった。(学術部長 笥 芳幸)



日整 第55回東海学術大会岐阜大会

令和4年10月22・23日(土・日)の2日に渡り、主管県のお膝元、岐阜駅近くの柳瀬地区西に位置しているホテルグランヴェール岐阜において、2年延期され3年ぶりの開催となった。



学術大会は22日に開会式及び、新しく日整会長になられた伊藤 述史会長の挨拶を皮切りに、現在日整の学術教育部長になられた愛知県の森川 伸治会長による「学術教育部からの指針(お願い)と題し「匠の技伝承プロジェクトと日整学術大会」について講演が行われた。



2日目の23日9時30分から2階カルチャーホールにて各県の推薦発表4題の他、米田病院、服部整形外科から1題ずつの2題、計6題の会員研究発表が行われた。また同じ時刻、5階会場にてエコー観察のワークショップが行われた。



2階ロビーでは9時から12時45分まで展示会も開催された。ホールエントランスで行われたため通りすがりに見学ができ、にぎやかなものとなった。



春日井市災害時救護活動協定締結式

11月8日(火)春日井市役所にて、森川会長、小林副会長、石川事業部長、大口大曾根支部長、春日井市内で開業する会員(4名)が、石黒 直樹春日井市長を訪ね「災害時の柔道整復師 救護活動に関する協定」を締結した。

将来起こり得る地震などの自然災害や大規模な事故などで救護が必要となった時や、停電などでレントゲン撮影など高度な医療機器が使えない場合でも、柔道整復師は身近なものを使い、外傷に対する応急処置をすることができると例を挙げて説明した。

また、機能訓練指導員の資格を有した柔道整復師は、避難場所等で二次的処置としてエコノミークラス症候群の予防や、運動不足で筋力低下による転倒などの損傷予防を指導・施術ができるので、災害時における市民の医療ニーズに応えられる資格であるとアピールした。(大曾根支部 瀬古 真吾)



新入会員 紹介



乾会員



豊島会員

氏名	生年月日	支部	出身校	段位	趣味
乾 光伸	S53.5.4	中 村	米田柔整	—	育児
豊島 巧人	H9.3.20	中 村	米田柔整	—	ランニング